

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

平成30年第47週(11月19日～11月25日)【速報】

1 五類定点疾患週報情報

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	59	0.51	0.76		10	ヘルパンギーナ	13	0.18	0.12	
2	RSウイルス感染症	47	0.65	1.75		11	流行性耳下腺炎	7	0.10	0.59	
3	咽頭結膜熱	23	0.32	0.54		12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.04	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	155	2.15	2.25		13	流行性角結膜炎	11	0.58	0.99	
5	感染性胃腸炎	441	6.13	10.00		14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
6	水痘	29	0.40	0.75		15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
7	手足口病	32	0.44	0.70		16	マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.29	
8	伝染性紅斑	18	0.25	0.26		17	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	20	0.28	0.48		18	感染性胃腸炎(ロタウイルス) ※4	0	0.00	-	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 ※2 鳥インフルエンザを除く。 ※3 オウム病を除く。
 ※4 感染性胃腸炎(ロタウイルス)は、平成25年第42週から報告が始まりました。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1	1～11	12,13	14～18
定点数	43	72	19	21

発生記号(前週と比較)

急増減			1 : 2 以上の増減
増減			1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減			1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい			ほとんど増減なし

現在、警報・注意報を発令している疾患はありません。

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

- 急増疾患 伝染性紅斑 (3件 → 18件)
流行性角結膜炎 (5件 → 11件)
- 急減疾患 なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	5	結核	5			1		2	1	1
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1					1		
四類	5	つつが虫病	5	1	1			3		
五類全数	15	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3					1	2	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1						1	
		侵襲性肺炎球菌感染症	1					1		
		梅毒	5					2		3
		百日咳	5		2			2	1	

注) 西部 … 大竹市, 廿日市市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸高田市, 安芸太田町, 北広島町, 江田島市
 西部東 … 竹原市, 東広島市, 大崎上島町
 東部 … 三原市, 尾道市, 世羅町, 府中市, 神石高原町
 北部 … 三次市, 庄原市

- 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>